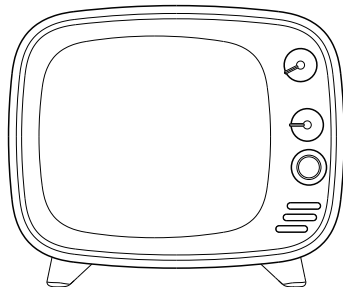


はじめまして！

私はTivoo、Divoom® が作ったあなたのピクセルアートパートナーです。

私は16×16ピクセルのディスプレイとDSPチューニングされたスピーカーを搭載しています。
また、数々のアプリケーションと多くのカスタマイズ機能もそろえております。
これらの機能を通じ、より豊かな音楽とピクセルアートの世界をお楽しみください。



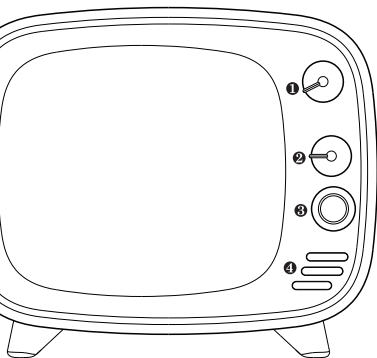
内容物

—

- Tivoo本体
- 使用説明書(本誌)
- MicroUSBケーブル
- 外部入力用 AUXケーブル
- ポストカード
- ピクセルステッカー

Divoom®の製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。本説明書をよくお読みになってからご使用ください。
本説明書の内容は予告なく変更される場合がございます。
疑問点がございましたらカスタマーサポート(info@foxinc.jp)までご連絡ください。

各部名称/機能

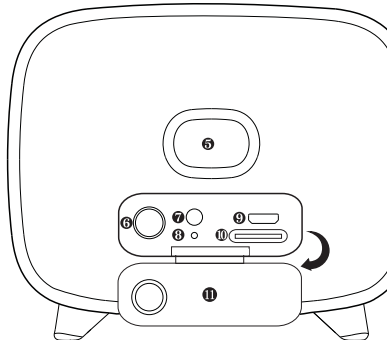


前面

- ① ツマミ 1：表示設定を切り替えます。
- ② ツマミ 2：サウンド設定を切り替えます。
- ③ モードボタン：モードを切り替えます。
- ④ マイクロフォン：音声メモの録音等に使用します。

背面

- ⑤ ベースダクト
- ⑥ 電源ボタン
短押し：電池残量を表示
長押し：電源オン/オフ
- ⑦ AUXポート
- ⑧ リセットボタン
- ⑨ Micro USBポート(充電用)
- ⑩ TF(microSD)メモリカード用スロット
- ⑪ 背面パネル



ボタン機能

1 / ツマミ 1

— 回転でチャンネルの変更、短押しで効果の切り替え、長押しで明るさの調整ができます。

- チャンネル 1 クロックモード：短押しすると異なるテーマのモードに切り替えられます。
- チャンネル 2 ミニナイトライトモード：様々な色を選択でき、短押しすると切り替えられます。
- チャンネル 3～6 ピクセルアート：毎月更新されるおすすめのピクセルアートが表示されます。
- チャンネル 7 ネオンライト効果モード：全16種類のカラフルなアニメーションが選べます。
- チャンネル 8 イコライザー：イコライザーの種類に応じた多彩なテーマを表示できます。
- チャンネル 9 カスタムアート：カスタムしたピクセルアートデザインやアニメーションをスクリーンセーバーとして選択できます。

2 / ツマミ 2

— 音量の調整や音楽/音声の操作ができます。

- 長押し：音声メモモードへの移行、着信の拒否ができます。
- 短押し：音楽の再生/停止、電話の着信/終了ができます。
- 2回押し：次の曲を再生します。
- 3回押し：前の曲を再生します。

3 / モードボタン

— 音楽/音声再生モードの変更ができます。

- Bluetoothモード
- AUX（補助入力）モード
- TF（microSD）メモリーカード入力モード（カード挿入後に表示されます）

Bluetooth接続方法

スマートフォンとスピーカーの接続方法

— アプリのダウンロード

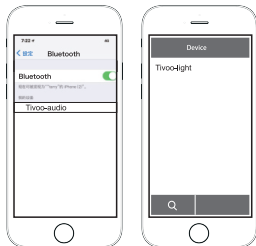
Divoom®アプリケーションは、iOSとAndroid OSのどちらにも対応しております。

App storeかGoogle Playにて「Divoom®」と検索するか、右記QRコードを読み取り、アプリをダウンロードしてください。

※iOS と Android では接続方法が異なります。



Bluetooth接続方法



IOS

■ iOSにおける接続方法について

1. Tivooの電源を入れます。
2. 接続するスマートフォンの[設定]を開き、Bluetoothをオンにします。
3. 表示された「Tivoo-audio」をタップし、スピーカーに接続します。
4. Divoomアプリを開き「Tivoo-light」をタップし、ディスプレイに接続します。



Android

■ Androidにおける接続方法について

1. Tivooの電源を入れます。
2. 接続するスマートフォンのBluetoothをオンにします。
3. Divoomアプリの指示に従い、「Tivoo-audio」と「Tivoo-light」に接続します。

機能の説明 - アプリのインターフェース



■ 音楽

iOS の場合、自動的にiTune ライブラリを検索し、再生します。Android の場合、自動的にローカルに保存された音楽を検索し、再生します。また、上記以外の音楽再生プレイヤーからも音楽を再生することができます。



■ DJミキサー

アプリ内のグラフィックキーボードを使ってビートや音楽を作成し、ドラム、ベースなどとミックスすることでオリジナルの楽曲を流すことができます。



■ 音声メモ

最長1分間の音声メモを録音することができます。更に音声に効果を付与して変化させて楽しむ事もできます。

機能一覧



- ピクセルの作成
16×16のピクセルサイズで、多くの色とツールを利用して、ピクセルアートを簡単に作成することができます。



- ピクセルアニメーション
多くのフレーム数からなるピクセルアートアニメーションを作成することができます。また、作成に役立つ多くの機能をご利用いただけます。



- VJクリエイター
オリジナルのピクセルアートやテキスト、内蔵されている多数のエフェクトやデザインをミックスすることで、独自のVJライト効果を設定できます。



- スケジュール管理
勉強や授乳など毎日の習慣をより分かりやすくするアラートを設定できます。また、豊富なカスタムオプションにより独自のリマインダを作成することもできます。



- 睡眠補助
カスタム設定が可能なライト効果や、24トラックのアルファ波効果オーディオによる睡眠補助機能を有効にします。



- スマートアラーム
カスタムアラームを設定することができます。12種類のプロファイルまたは独自の音楽を設定できます。



- ピクセルツール
【ストップウォッチ】Tivoが時間を表示している間、アプリでストップウォッチを開始/一時停止/停止することができます。
【記念日カレンダー】大切な記念日をピクセルアートアイコンと共にお知らせします。設定した日時になると設定したピクセルアートと音楽が流れます。
【スコアボード】アプリの操作で両者のスコアを表示します。999対999まで表示できます。



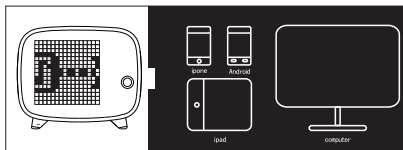
- 通知
主要なSNSアプリおよび各種イベントに関連した視覚的な通知を設定できます。



- ゲーム
マシン、ダイス、マジックボールなどの古典的なピクセルアートゲームをプレイすることができます。

詳細設定

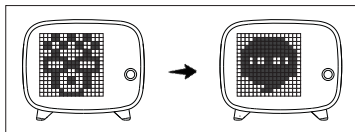
1 / AUX(補助入力)モードの接続方法



モードボタンを押し、AUX(補助入力)モードを選択します。

使用するオーディオプレーヤーとAUXポートを接続します。

2 / 音声メモの使用方法



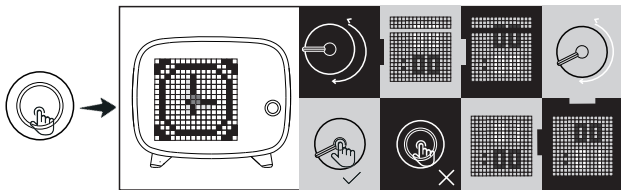
ツマミ2を長押しし、録音機能を有効にします。

メッセージの録音を開始します。

ツマミ2を押し、録音を終了します。ツマミ2を押し、その録音を再生します。再生後、このメッセージは削除されます。

3 / 手動アラームの設定方法

— Tivooは手動で種類のアラームのみを設定できます(アプリ上では各種のアラームをご利用できます)



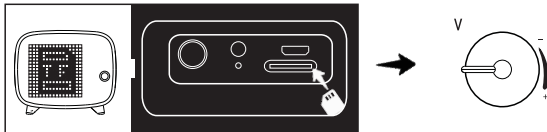
モードボタンを長押しし、手動アラームモードに移行します。

ツマミ1または2を回転させ、時間を調整し、ツマミ1または2を押し、時間と分の間を切り替えます。

ツマミ1または2を押し、設定時刻を確定するか、モードボタンを押し、キャンセルできます。

4 / TF(microSD)メモ리카ードをTivooで使用する方

— Tivooは最大32GBまでのTF(microSD)メモ리카ード容量をサポートします。
サポートされるオーディオファイル形式は.mp3です。



TFカードを背面パネルのカードスロットに挿入してください。

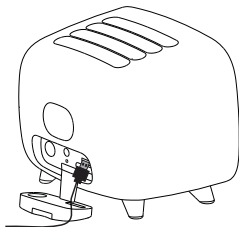
ツマミ2を押し、再生/一時停止、ツマミを回転させ、音量の調整ができます。

5 / 充電方法

microUSBケーブルを背面パネルのUSBポートに挿入します。

Tivooがオンまたは充電中の場合、電源ボタンを押すと電池容量を表示できます。

フル充電の状態より、最長6時間の再生が可能です。



6 / 製品仕様

寸法(mm):100L x 83W x 83H mm

重量: 380g

スピーカーのサイズ: 45mm

出力: 6W

周波数特性: 80~20KHz

信号雑音比(S/N比): ≥85dB

再生時間: 最長6時間

電池容量: 3,000mAh

電池電圧: 3.6V

電池充電時間: 4~5時間

充電: USBケーブル, 5V - 1A

ワイヤレス性能: 最長10メートル

Bluetooth: v5.0

7 / 注意:

以下の使用説明を注意深くお読みください。

- 本説明書の操作方法の指示通りご使用ください。
- 本製品は常に平坦で、安定した場所に配置してご使用ください。
- 高品質なオーディオ再生をお楽しみいただくために、開放された空間でご使用ください。本製品の周囲にさえぎるものを配置しないでください。
- スピーカーの通気口や差込口に異物を差し込まないでください。本製品に大きな力を加えないでください。本製品は高温多湿を避けて保管してください。本製品をいかなる熱源(ヒーター類、温風吹出口、ストーブ、暖炉、または直射日光など)に近づけないでください。本製品を火元に近づけないでください。
- 感電の危険がありますので、本製品を水や濡れた場所に接触させないでください。